学 校 教 育 目 標
地域に学び、夢を描き、自ら未来を切り拓く児童生徒の育成

山梨県の教育

基本理念

主体的に学び　他者と協働し

豊かな未来を拓く　やまなしの人づくり

目指す姿

・豊かな未来を拓く人
・主体的に学ぶ人
・他者と協働する人

目指す学校の姿

◇　質の高い学びを創造する学校
◇　学ぶ環境を整え活力のある学校
◇　地域・保護者とともに歩み信頼される学校

目指す教師の姿

◇　学び続ける教師
◇　児童生徒を第一に考える教師
◇　協働・連帯する教師

目指す児童生徒の姿

○夢と希望をもち、主体的に学び行動し、感動することができる児童生徒
○相互の信頼と自立によって、新しい価値を創造できる児童生徒
○確かな学力・豊かな心・健やかな体をもつ児童生徒
○地域に学び、地域に貢献できる児童生徒

学校経営の基本方針

◆小規模校の特性をふまえて小中一貫教育の推進
◆地域連携を柱とした芦安郷育の推進

1 知・徳・体のバランスのとれた教育活動を推進する。
2「主体的・対話的で深い学び」のある、児童生徒主体の授業づくりに努める。
3 地域に学び、郷土愛を育成するとともにSDGs・ESD教育を推進する。
4 心身ともに健康でたくましく生きるための基礎となる力を育成する。
5 家庭・地域との連携を深め、開かれた学校、信頼される学校づくりに努める。
6 教職員が心身ともに健康な状態で勤務できる環境つくりに努める。

南アルプス市の未来を創る人づくり

～ 生きる力を育み、
ふるさとを愛する心を培う、
南アルプスの教育 ～

地　域　環　境

豊かな自然と温かな人々に包まれた山間地の小中学校。小規模校のメリットを活かし、芦安郷育を推進する。

芦安郷育とは…

芦安地区の歴史・文化・伝統・人物・自然などについて体験や交流を通して学ぶ学習である。小中９年間で芦安地区の良さを認識し、自ら未来を切り拓く児童生徒を育成する。

評価・改善（Ｐ・Ｄ・Ｃ・Ａ）

◇　自己評価
職員・児童・保護者
◇　学校関係者評価

学校経営の努力点

学習指導の充実・学力向上（知育）

①　基礎的・基本的な学習内容の確実な定着とともに、新たな課題を発見し、解決できる力の養成
②　小規模校のよさを生かした個に応じた学習指導
③　「やまなしスタンダード」をもとにした『あしやすスタンダード』の見直しと授業改善
④　言語活動や体験活動，学び合いを成立させるための工夫等の充実
⑤　家庭学習の意義を家庭と共有し，家庭と連携した家庭学習の充実
⑥　「ＧＩＧＡスクール構想」の推進（学習用端末の活用等）による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

心の教育の充実（徳育）

①　チーム担任制をいかし個々のよさを認め伸ばす生徒指導
②　自己有用感・自尊感情を育む手立て
③　児童生徒理解・心の居場所づくりと行きたいと思える学校生活の実現
④　日常からの道徳教育の充実
⑤　学校図書館の活用と読書活動の推進

健康・体力の育成（体育）

①　継続的な取組や登山及び部活動による体力の向上と心身の健全育成
②　望ましい生活習慣の形成
③　健康・安全教育の推進及び充実
④　食育の推進

地域との連携（連携・協働）

①　地域の教材化や地域人材の積極的活用
②　地域及び市の関係者との連携
③　自然体験活動推進校としての活動の推進
④　地域学習の推進
⑤　ユネスコスクール加盟校としての取組の推進

【具体的な取組】

教　科　等	小　学　校	中　学　校
総合学習等	自然体験 （夜叉神峠・白根御池小屋） あしやす探検隊 御勅使川治水	全校登山 （北岳・仙丈・鳳凰） 登山学習 輪かんじきづくり 自然パトロール （夜叉神峠）
	和太鼓演奏	
生活 特活等	農園・花壇を活用した活動（栽培・食育活動） 学校林整備事業（緑の少年隊） 焼き芋体験 芦安ふれあい運動会・白峰祭	

小中交流活動の推進（小中一貫）

①　合同校内研究会の推進
・個に応じた授業づくり
・実践的な研究会の年間計画への位置づけ
・児童生徒理解のための取組の推進による「中一ギャップ」の解消
②　英語教育の推進（コミュニケーション能力の向上）
③　小中９年間を見通した進路・生活・情報モラル指導等の実施
④　小中合同活動・行事の推進

教　科　等	小　・　中　学　校
教科・領域等	合同校内研究会（授業交流及び参観） 乗り入れ授業 地域ふれあい道徳公開　教育を語る会 中学生による英語絵本読み聞かせ イングリッシュゲーム・国際理解集会 英語科・外国語活動以外の授業での ALT 活用 芦安ふれあい運動会・白峰祭
その他	小中合同ＰＴＡ活動 合同引き取り訓練 連絡会議・全体会議・担当者会議 スクールカウンセラーによる個別面談等